

弦楽四重奏団カルテット・エクセルシオ 第2ヴァイオリン奏者山田百子休養のお知らせ

平素はカルテット・エクセルシオの活動に格別のご協力を賜り、誠にありがとうございます。おかげさまで、カルテット・エクセルシオは、2018年に結成25周年を迎えることができました。

結成25周年を迎え、今後の活動のさらなる充実を期しておりましたところ、やむを得ない状況から、第2ヴァイオリン奏者の山田百子がしばらくの間、休養に入ることとなりました。

山田百子ですが、長年の演奏活動の中で数年前からの持病が進行し、治療と療養が必要となり、その性質上、今のところ期限をはっきりとお伝えできないのですが、できるだけ早く復帰できるよう、体調回復に努める次第です。

皆さまには多大なるご心配、ご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。エクセルシオの演奏に期待を寄せてくださっているみなさまには心よりお詫び申し上げます。

カルテット・エクセルシオは、引き続き、演奏活動や後進の育成を通して、日本の室内楽の発展とカルテット・エクセルシオ自身の進化を追求して参りたいと思っております。

当面の活動に関しましては、公演毎に代役の第2ヴァイオリン奏者をお願いして弦楽四重奏を続けてまいります。

カルテット・エクセルシオの歩みに、今後ともご支援賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

以上

弦楽四重奏団カルテット・エクセルシオ第2ヴァイオリン奏者山田百子休養により、エク・プロジェクト主催・共催公演について、出演者を以下のように変更いたしますので、お知らせいたします。

なお、主催公演以外のカルテット・エクセルシオの出演する公演につきましては、エク・プロジェクト事務局、または各主催にお問い合わせ下さい。

- 1 平成31年1月21日(土)サルビアホール公演
ラボ・エクセルシオ プリテンシリーズ1
第2ヴァイオリン代演: 甲斐史子 * 曲目の変更はありません。
- 2 平成31年3月9日(土)第一生命ホール公演
エクセルシオ & 奥志賀カルテット
第2ヴァイオリン代演: 双紙正哉 * 曲目の変更はありません。

代演者のプロフィールは以下の通りです。

甲斐史子

桐朋学園音楽大学卒業。同大学研究科修了。

現代音楽演奏コンクール(競奏V)第1位入賞。第12回朝日現代音楽賞受賞。

2003年度青山バロックザール賞受賞。

ドイツ・ダルムシュタットにて、クライニヒシュタイナー賞受賞。

アンサンブル・ノマドメンバーとして、第2回佐治敬三賞受賞。

オランダ「ガウデアムス」、ベネズエラ・フランス「フェスティバル・アテンポ」

イギリス「ハダース・フィールド」メキシコ「グアナファト音楽祭」「国際現代音楽祭」等、国内外の音楽祭に出演。

数々の初演、録音を行っている。

ジパングレーベルより3枚のCDをリリース。

神奈川県立弥栄高等学校、東京藝術大学(ソルフェージュ科)非常勤講師

双紙正哉

桐朋学園大学卒業。篠崎永育、徳永二男、A.アレンコフの各氏に師事。

大学在学中より広島交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団のゲストコンサートマスターを務める。

95年、東京交響楽団のアシスタントコンサートマスターに就任。

98年退団後はソロ、室内楽を中心に活躍。ストリングクワルテット ARCO メンバー。

2004年北九州市民文化奨励賞受賞。2005年より東京都交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者。

カルテット・エクセルシオ